留学生インターンシップin GIFU　成果報告書

【朝日大学　経営学部　経営学科】
【氏名：胡海洋(コ カイヨウ)】

【受入れ企業：日本ウエストン株式会社】
【インターン実施期間：2016年9月12日～9月16日】

この企画に参画した理由

■このインターンシップに参画した理由は何ですか？

卒業したら日本に就職つもりなので、日本企業文化を理解したいと思います。例えば、今年六月岐阜行った留学生インターンシップに対する説明会に参加する時、日本と中国に関する卒業した学生が会社に出す履歴書によって、日本企業文化と中国企業文化の違いを良くわかりました。日本の場合は、学生達に対するコミニュケーションを取る能力と潜在能力を重視しますが、中国の場合は学生達の成績や学校の出身地を重視します。また、アルバイトと社員では、仕事に対する要求が違います。インターシップを通じて、日本に関するマナーを成長したいと思います。日本語能力をアップし、日本人ともっと親しく接触し、日本の会社で将来に対するどんな能力がある人材がほしいかどうか確認し、日本の会社の魅力を見つけたい、日本人から長所を学び、自分自身の不足を発見したいなどの為に、このインターシップに参加しました。

5日間のインターン報告　DAY 1

AM

午前、全社員さんと朝礼をするとき、いい勉強になりました。例えば、各課長ではなくて、みんな全員仕事を報告し、全員の責任感を強くなることです。また、かがみを見て笑顔の練習します。元気で明るくなって仕事すること。そして、社長さんから心得などを話してもらいました。私は人生観に関するあまり明確してないともいました。今後，自己分析して、目的と目標の違いよくわかり、人生どんなように行くことを重視になるよう頑張りたいと思います。それから、浅野さんから会社の仕事の流れを教えてもらいました。

PM

清穂会に行って、担当者と障害者のことを交流しました。

キャストさんの仕事の説明を聞きながら、見に行きました。

キャストさん達一緒に仕事をしました。

●企業コメント　（担当：　西尾　石谷事業所　所長　）

何事にも笑顔で元気に積極的に取り組むことができていました。これを機に社会福祉にも興味を持ってもらい、今後に社会貢献への活躍を期待します。

5日間のインターン報告　DAY 2

AM

従業達一緒に汚れ品の箱詰めしました。見ると簡単な仕事だとお思ったら、汚れ品が重くて悪い臭いするので、大変な仕事をわかりました。

PM

午後掃除してお終わったら、洗濯機投入業務手伝いしたり、洗浄後商品の取り出ししたり、最後に絨毯をきれに整理しました。今日一日仕事を体験して、を私たちが快適な生活を作る上に、そんないろんな大量のごみを出したことがびっくりしました。地球の環境を壊すことの代わりに、人々の幸せな生活を作って、人々は生活に関する要求が限りがないけれども、地球の資源が限りがあるので、会社の責任だけではなく、私たちも自分自身から責任感を持っていい環境を作ることが深く理解になりました。

●企業コメント　（担当：河村　製造課　係長　）

意欲的に取り組めました。わからないことはすぐに聞き、周囲の社員に協力を求め、業務遂行が行えていました。

5日間のインターン報告　DAY 3

AM

営業マンの梅田さんと一緒にいろんな株式会社<例えば、KYB会社、ユニバーサル> を見学しながら、営業サービスを行きました。貴社はどんな会社と協力してあるか、あちらにどんな仕事をもらってあるか、その業務の手順などを教えてもらいました。

PM

午後、会社に戻ってから藤吉 <社員> さんと一緒に翌日のお客様の来社の案内を準備したり、また他の事も準備しました。最後今日の感想について陳述したいと思います。今日、お客様に提案する時，いろいろなお客様によって、お客様の考え方や要求や条件や状況など違うので、営業マンはそのことに対して相手の変化に対応しないといけないです。それで、営業マンは日本ウェストンとお客様の架け橋になっている状態として存在出あることがわかりました。

●企業コメント　（担当：　梅田　営業部長　）

移動車中でも積極的に質問をしていた。また、お客様との面談でも、日本語は理解しづらかったようだが、興味深く話を聞いており、良い印象を持った。

5日間のインターン報告　DAY 4

AM

清穂会ひきえ事業所に行って、社会福祉法人清穂会の説明を聞いたり、朝礼と昼礼に参加したり、キャストさんと一緒に手袋の仕上げ作業したりしました。

PM

午後、お客様の見学同行し、社長さんとお客様の交流会に参加し、また、来社におけるウエストングループとしてのおもてなしの仕事を手伝いました。どんな会社でも自分たちの利益をアップする為に頑張っていると思いますが、日本ウェストンも含めているけれども、日本ウェストン会社は地球環境に優しい仕事するだけではなく、障害者達も社会貢献できる事を社会に証明し、障害者達の自分自身の満足感、存在感をアップし、障害者にとって、日本社会にとっても素晴らしい会社だと思いました。本当に愛を持って仕事する会社だと思って心が温かく感動しました。

●企業コメント　（担当：　永家　ひきえ事業所　所長　）

利用者（障がい者の方々）さんと仕事に対して興味をもたれ、熱心に半日過ごされました。作業しながら、利用者さんと楽しく会話を行っていました。

5日間のインターン報告　DAY 5

AM

午前、留学生インターシップin岐阜の レポートを作りました。

PM

作ったレポートをみんなさんに発表してから、みんなさんの意見を聞きました。

発表する際、とても緊張過ぎで、よくできなかったとおもいます。悔しかったが、社員さん達から色々な意見をもらって、自分の不足のところを見つけて、成長できたと思います。

最後に終わる際、みんなさんから私のことを褒めて、本当に嬉しかったです。今回の発表で、もっと自信を持って頑張れば何でもできることを信じて、みんなの励ましによってふるいたつ。もっと元気で明るくなって頑張りたいと思います。

●企業コメント　（担当：　浅野　スマイルサポート課　係長　）

日本語の記述に苦労していたようですが、自分が体験したことやそこから見えてきた社会の動きなど、背景まで考えた発表をしてもらいました。発表も大きな声はハキハキ話してよかったです。

この会社の魅力（ベスト3）

1.元気で明るい

会社でみんな仕事する時、誰でも笑顔をして、元気で明るく挨拶すること。挨拶して無視されることが見たことがないです。

2.感動を持つ仕事する

ありがたい紙にかくことによって会社のみんなさんいつも感動を持って協力して仕事します。

3.おもてなし精神力

私達はよくいろんな工場と会社に見学しますが、おもてなし会社が少ないと思う。日本ウェストン株式会社は来店のお客様にいろんなおもてなしサービスをしています。例えば、自分達作ったスリッパがお客様の名前について持ち帰りになれること。

この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

コンセプト：上記のポスターであなたが伝えたかったことを補足してください。

会社で一緒に仕事する社員さん達、お互いに理解し、何がありがたいことがあったら、話せない場合、ポスターに書いて、会社として、社員さん達自分自身にとして元気を出せて頑張るいい方法だと思います。また、社員さん達お互いに理解為に、社員達自分に対する嬉しい言葉や悲しい言葉や今年の目標などを壁に貼って、お互いの事を知ることで感度をアップしています。それは、会社や社員達にとって良いことだと思います。

日本ウエストン株式会社の
インターンシッププログラムについて

■今回の実施業務内容

トイレ掃除を体験したこと。

■改善提案

掃除をする前に、トイレ掃除を体験する理由を説明したほうがいいと思います。

**　その業務を体験することを教えたが、体験する理由や、意義がわかりませんでした。ただ普通のトイレを掃除することと同様に見えたので、最後にお客様の見学の同行して、説明を聞いてから、分かりました。ポイントは体験をする前に、理由や意義などを説明したら、体験者にとって分かりやすく、理解の上に体験したらもっと深く会社の魅力を伝えることになると思います。**

インターンシップ受講の感想

氏名　　胡海洋

インターンシップに参加し、日本ウェストン株式会社に通じて、ある会社が障害者を採用することがびっくりしました。日本社会の中に障害者を採用することが少ないと思いますが、日本ウエストンのようにたくさんの障害者を採用して、障害者が普通の会社に働けるように訓練する場所やチャンスを提供することは素晴らしいと思います。また、この期間に障害者の事がもっと深く理解できました。障害者は社会の中の弱いグループなので、もっと社会で注目する必要があると感じました。

そして、就職に対して、日本企業文化を理解し、いい勉強になりました。笑顔を出して元気で明るいことは企業や会社にとって、とても重要な事だとわかりました。また、おもてなしとは、愛を持って感度をアップして応対することだと、ご来店のお客様の見学同行して知りました。

最後に、今回インターンシップに参加して、また一つ学びました。地球環境問題のリサイクルの重要性です。リサイクルは、環境にとって優しい事、会社のコストを減らして利益をアップすること、社会問題を減らす事につながると思いました。環境・会社・社会にとって、とても良い事です。

私達はみんな一緒に、自分自身から環境に優しいことしていかないといけないと思いました。